

かがやけ



五小っ子

いのち

第26号 令和4年11月 7日

文責：第五小学校 校長 野中 邦明

いつでも どこでも だれにでも

笑顔で挨拶 自分から

安中大好き！

生命を大切に、進んで学ぶ、素直でたくましい子どもの育成
～ すなおさいっぱい かしこさいっぱい たくましさいっぱい ～

2年生の【生活科探検】での発見から・・・

9月に、2年生の生活科探検に一緒に出かけましたが、その際、天神元町にある「天満宮」にも立ち寄りました。そこには当時庄屋だった『下田吉兵衛さん』が島原大変後に水脈が枯れた安中地区において、水源を発見し、村までの約5kmの水路(1821年当時は木樋)を村人と協力して作り、水道を引くことに成功した(1858年に切石で完成)水路跡が残されています。(これは、2年1組担任の中村浩子先生から聞いた話です)

それ以来、長年村人に利用されてきましたが、平成の普賢岳噴火災害で火山灰に埋没してしまい、水路も寸断され、今では雑草に覆われた水路(石切)の一部が残るだけとなっています。しかし水汲場の所に写真の”水盤”が残っていました。私は思わず……五小の『校章』が頭に浮かびました。そうです。「梅の型」をしているではありませんか!何かしら、五小の校章と縁(ゆかり)があるのではないかと考えております。これまでに地域の方や五小を退職された校長先生にも伺ったことがあるのですが、よく分かりませんでした。そこで、何か五小の校章にまつわる情報を知っておられる方がいらっしゃれば、校長室までお知らせください。



水路跡

子どもの育ちには、家庭が果たす役割が重要であることから、第3日曜日を標準日として、毎月1回は家族が子どもを中心としたふれあいを深める日『家庭の日』として、長崎県子育て条例(25条)において定められました。

内閣府では、子どもを家族が育み、家族を地域社会が支えることの大切さについて理解を深めてもらうために、平成19年度から11月第3日曜日を「家族の日」、その前後各1週間を「家族の週間」と定め、この期間を中心として理解促進を図っています。

今年度は

家族の日 11月20日(日)

家族の週間 11月13日(日)～26日(土)です。



子どもを健やかに育てるために、家族と地域の大切さを、改めて認識する日にしたいものですね!

Enjoy (楽しむ)

→ 面倒だと感じることも、その中に楽しみを見つけ、やりぬく力を育てよう。

Think (考える)

→ これていのかを常に考えて行動する力を育てよう。

Enjoy

Think

Think

Challenge

Challenge (挑戦する)

→ もう少しがんばればできそうな、あて(目標)を決め、努力する力を身につけよう。

大切にしたい3つの力

令和4年度

島原市立第五小学校

おめでとう! かがやく五小っ子

令和4年度

「おいしいよ! 食べよう県産品」図画コンクール

小学生部門(低学年の部) 佳作 松本 幸頼(2年)

小学生部門(高学年の部) 佳作 井上 愛莉(5年)

